

PLUS

ジブンイロ

薄・ミニワイヤレスキーボードMINI KEYBOARD

TW-KB002

取扱説明書

このたびは、ジブンイロ 薄・ミニ ワイヤレスキーボード (TW-KB002)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
この取扱説明書ではTW-KB002の操作方法と、安全にお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前に必ずお読みください。また、読み終わったあとは、大切に保管してください。
この取扱説明書では、一部の表記を除いてTW-KB002を「本製品」と表記しています。

安全にお使いいただくために

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

■ 絵表示の意味

	警告	この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。
	注意	この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがををしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。

- 「してはいけない」ことを示します。
- 「しなければならないこと」を示します。
- 「注意していただきたいこと」を記載しています。
- 「お願いたいこと」や「参考にしていただきたいこと」を記載しています。

	警告
	●本製品に水や金属片などの異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、レシーバーユニットをパソコンから取り外して、キーボードから電池を取り出してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
	●本製品が発熱している、煙がでている、異臭がしているなどの異常があるときは、すぐに使用を中止し、パソコンをシャットダウンさせ、やけどに注意した上で、発熱がおさまっていることを十分確認した後で、レシーバーユニットをパソコンから取り外し、キーボードから電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店または弊社ビジョンカスタマーセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
	●本製品を落としたり、ぶつけたりしないでください。万一、本製品が破損した場合は、すぐに使用を中止し、レシーバーユニットをパソコンから取り外して、キーボードから電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店または弊社ビジョンカスタマーセンターまでご連絡ください。破損したまま使用すると、火災や感電の原因になります。
	●本製品の分解や改造、修理などをしてしないでください。火災や感電、故障の原因になります。保証の対象外となります。
	●本製品を火中に投入しないでください。有毒ガスの発生や破裂により火災やけがの原因になります。
	●レシーバーユニットはぬれた手で抜き差ししないでください。また、加工したり、無理に曲げたりしないでください。火災や感電の原因になります。
	●レシーバーユニットは、お子様が誤って飲み込んでしまう危険がありますので、絶対にお子様の手の届かないところに保管してください。

	注意
	●本製品を次のようなところには置かないでください。 ●日のあたる自動車内、直射日光のあたるところ、暖房器具の周辺など高温になるところ ●多湿なところ、結露をおこすところ ●平坦でないところ、振動が発生するところ ●マグネットの近くなどの磁場が発生するところ ●ほこりの多いところ
	●本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかからないところで使用または保存してください。雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。

- 本製品の誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
- 1ヶ月以上キーボードを使用しない場合は、レシーバーユニットをパソコンから取り外してください。
- 本製品を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。

■ 電池について

	注意
	●本製品には単4形アルカリ乾電池、単4形マンガン乾電池、または単4形ニッケル水素2次電池を使用してください。
	●本製品を長期間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。液漏れや故障の原因になります。

■ お手入れのしかた

本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。

- シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。

ワイヤレス(無線)についての注意事項

本製品は2.4GHz帯全域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。電波方式にはGFSK方式を採用し、与干渉距離は10mです。2.4GHz帯は、医療機器やBluetooth、IEEE802.11b/11g/11n規格の無線LAN機器などでも使用されています。
●本製品を使用する前に、近くで「他の無線局*」が運用されていないか確認してください。
●万一、本製品と「他の無線局*」との間に電波干渉が発生した場合は、使用場所を変更するか、または本製品の使用を停止してください。
※「他の無線局」とは、本製品と同じ 2.4GHz 帯を使用する産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の生産ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局を示します。

	警告
	●重大な影響をおよぼす恐れのある機器では使用しないでください。まれに外部から同じ周波数の電波や携帯電話の電波の影響を受け、誤動作する、動作が低下する、または動作しなくなることがあります。
	●病院など、電波使用が禁止されている場所では本製品を使用しないでください。本製品の電波で電子機器や医療機器（例えばペースメーカー）などに影響を及ぼす恐れがあります。
	●航空機の安全運航に支障をきたすおそれがあるため、無線式キーボードを航空機内で使用することは、航空法により一部の航空機で禁止されている場合があります。ご搭乗前にご確認ください。
	※本製品の故障等により事故や社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。

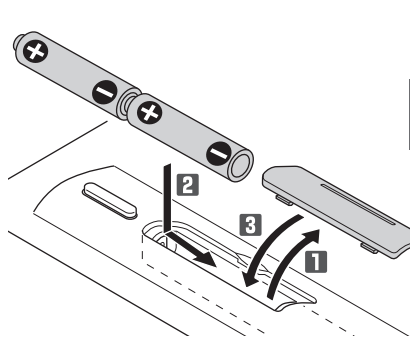
パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店または弊社ビジョンカスタマーセンターまでご連絡ください。

- キーボード本体 1個
- レシーバーユニット 1個
- 動作確認用単4形アルカリ乾電池 2本

キーボードの使用方法

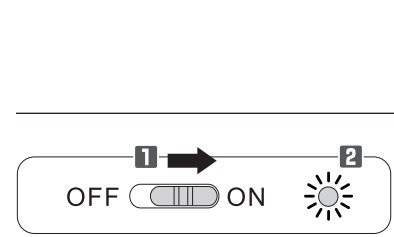
Step 1 電池を入れる



- 1 電池カバーを取り外します。
- 2 電池を入れます。
 - 種類の違う電池や新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください。電池が液漏れを起こし、故障の原因となります。
 - 電池のプラス⊕とマイナス⊖の向きを正しく入れてください。

- 3 電池カバーを元通りに取り付けます。

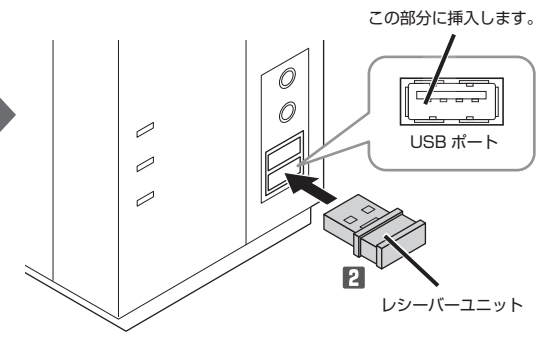
Step 2 電源を ON にする



- 1 電源スイッチを ON 側にします。
- 2 LEDランプがオレンジ色で 1 秒間点灯します。
 - レシーバーユニットがパソコンのUSBポートに接続された状態で、電源スイッチをON側にした場合は、LEDランプがオレンジ色で点滅します。

- 省電力モードについて
本製品は約1分キー入力を行わないと、自動的に省電力モードに切り替わります。いずれかのキーを入力すると、通常モードに復帰します。その後文字を入力してください。

Step 3 パソコンに接続する



- 1 パソコンを起動します。
パソコンを起動し、操作可能な状態になるまでお待ちください。
- 2 レシーバーユニットをパソコンのUSBポートに挿入します。
USB ポートはどのポートでも使用できます。
 - コネクターの向きと挿入場所を十分に確認してください。
 - 挿入時に、強い抵抗を感じる場合は、コネクターの形状と向きが正しいか確認してください。無理に押し込むとコネクタが破損したり、けがをする恐れがあります。
 - USB コネクターの端子部には触れないでください。
- 3 ドライバーが自動的にインストールされます。

■ Windows の場合

- 4 **[Fn]**キーを押しながら、**[Win]**キーを押して、Windows モードに切り替えます。
LED ランプがオレンジ色で 1 回点滅します。

これでキーボードを利用できます。

■ Macintosh の場合

■ キーボード設定アシスタントが表示された場合

- 4 キーボード設定アシスタントが起動したら、**[続ける]** をクリックします。

- 5 左 Shift キーの右隣のキー (**[Z]**) を押します。

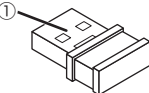
- 6 右 Shift キーの左隣のキー (**[V]**) を押します。

- 7 「JIS (日本語)」を選択して **[完了]** をクリックします。
キーボードは正しく日本語キーボードして認識されました。

- 8 **[Fn]**キーを押しながら、**[Win]**キーを押して、Macintosh モードに切り替えます。
LED ランプがオレンジ色で 2 回点滅します。

これでキーボードを利用できます。

LEDランプ
●電源をONにすると、ランプがオレンジ色で1秒間点灯します。
●レシーバーユニットがパソコンのUSBポートに接続された状態で、電源スイッチをONにすると、ランプがオレンジ色に点滅します。
●電池交換時期をお知らせします。使用中に電池残量が少なくなると、50秒間点滅を続けます。
●動作モードを切り替えると、モードに応じてランプがオレンジ色に点滅します。
Windows モード 1 回点滅
Macintosh モード 2 回点滅



① USB コネクター

パソコンの USB ポートに接続します。

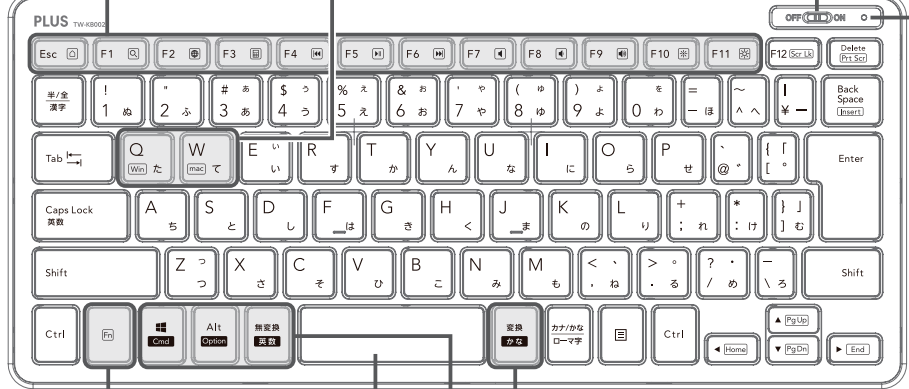
各部の名称とはたらき

■ キーボード上部

ファンクションキー
[Fn] キーを押しながら、アイコンが記載されているキーを押すことで、システム全体のボリュームを調整したり、メディアプレーヤーなどの操作や画面の明るさを調整することができます。
ホーム デスクトップを表示します。
検索 検索チャーム・検索ウィンドウ・「検索」画面を起動します。
ブラウザー起動 *1 Web ブラウザーを起動します。
電卓 *1 Windows 標準の「電卓」を起動します。
前のトラックへ 音楽などを再生中、前の曲へ移動します。*2
再生 / 一時停止 音楽などのメディアを再生します。再生中に押すと一時停止します。*2
次のトラックへ 音楽などを再生中、次の曲へ移動します。*2
ミュート システム全体の音声出力を止めます。もう一度押すと、ミュートを解除します。
ボリューム - システム全体のボリュームを下げます。
ボリューム + システム全体のボリュームを上げます。
画面を暗くする 画面の表示を暗くします。
画面を明るくする 画面の表示を明るくします。
*1 Windows 8.1 では、モダン版アプリが起動します。
*2 メディアプレーヤーなどがアクティブなとき
ご使用の環境により動作しない場合や異なる動作をする場合があります。

動作モード切替
[Fn] キーを押しながら 該当するキーを押すと、本製品の動作モードを切り替えます。 接続機器の種類により、動作モードを切り替えてご使用ください。モードを切り替えると、LED ランプがオレンジ色に点滅します。
[Fn] + [Win] : Windows モード LED ランプ 1 回点滅
[Fn] + [W] : Macintosh モード LED ランプ 2 回点滅

電源スイッチ
キーボードの電源を入 (ON) / 切 (OFF) します。



[Fn] キー
[Fn]キーを押している間は、 で囲まれた機能が動作します。

スペースバー
●空白を入力します。
●未確認文字を変換します。

Macintoshモードキー
で白抜き印字があるキーは、Macintosh モードのときに単独で動作する機能です。

トラブルシューティング

「故障かな？」と思ったら

キーボードが正常に動作しないときは、まずはこちらをお試しください。

- ①パソコンを再起動してください。
 - パソコンの状況によって動作が不安定になる場合があります。パソコンを一度再起動してください。
- ②電池が正しくセットされているか、電池が消耗していないか確認してください。
 - 電池のプラスとマイナスが正しいか確認してください。
 - 電池の残量が少なくなると動作が不安定になります。「Step1電池を入れる」(1ページ)を参照し、早めに新しい電池に交換してください。本製品に付属のアルカリ乾電池は動作確認用です。製品の流通過程で乾電池が自然放電し消耗していることがあります。
- ③レシーバーユニットの接続を確認してください。
 - レシーバーユニットをご使用になるパソコンのUSBポートに正しく接続しているか確認してください。
 - USBのポートの接触が悪い場合があります。一度レシーバーユニットをUSBポートから抜き、接続しなおしてください。
 - パソコンの特定のUSBポートと相性が悪い場合があります。一度パソコンをシャットダウンし、レシーバーユニットを別のUSBポートに挿し変えてからパソコンを起動してください。
 - 本製品はパソコン本体のUSBポートへの接続を推奨します。USBハブを介しての接続は電力供給が不安定となる場合があります。

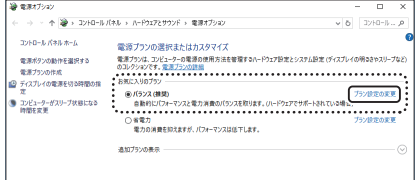
■ 電波が届いていない、他の機器と電波干渉している

- ➡スチール製の机などの金属面では電波の到達距離が短くなる場合があります。この場合、キーボードの動作が安定するところまでレシーバーユニットをキーボードに近づけてください。
 - ➡レシーバーユニットとキーボード本体の距離が離れすぎているか、レシーバーユニットが電波を受信できない方向を向いている可能性があります。レシーバーユニットの位置を調整するなどしてください。
- 本製品の動作範囲は、レシーバーユニットとキーボード本体が半径10m以内です。使用環境によっては、約10mの範囲内でもキーボードが正常に動作しない場合があります。その場合は、動作が安定するところまで、キーボードをレシーバーユニットに近づけてください。
- ➡本製品を複数で使用したり、他のワイヤレス機器と同時に使用すると、電波が干渉する可能性があります。他のワイヤレス機器のチャンネルを変更してください。(本製品同士ではチャンネル自動回避機能が動作します。)

■ キーボードが止まってしまうときがある、フリーズする

➡Windowsではパソコンによっては電力の消費を抑えるため、USB接続する製品の電源が自動で切れるように設定されています。

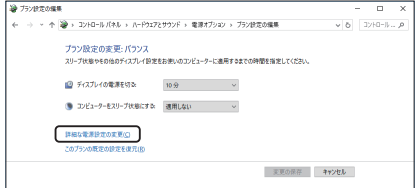
- 1.「電源オプション」を開きます。
 - ▶Windows10の場合
画面左下のスタートボタンを右クリックして「電源オプション」を開き、「電源とスリープ設定」画面の右側の「関連設定」の「電源の追加設定」をクリックします。「電源プラン」で選択している項目右側の「プラン設定の変更」をクリックします。



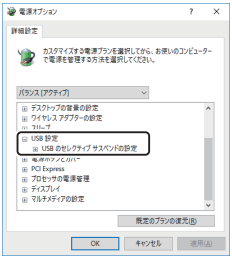
- ▶Windows11の場合
Windowsの検索から「電源」と入力し「電源プランの編集(コントロールパネル)」を開きます。



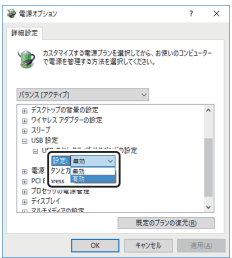
- 2.「プラン設定の編集」画面で、「詳細な電源設定の変更」をクリックします。



- 3.「電源オプション」画面で、一覧から「USB設定」の「+」マークをクリックし、「USBのセレクティブサスペンドの設定」の「+」マークをクリックします。



- 4.「設定」の隣のドロップボックスで、「無効」を選択します。ノートパソコンをご使用の場合は「設定」の代わりに「バッテリー駆動」と「電源に接続」の2つの項目があります。その場合は、「電源に接続」の設定を「無効」にしてください。



- 5.「OK」をクリックして設定を反映させます。
- 6.右上の「X」(閉じる)をクリックして、「プラン設定の編集」を閉じます。

基本仕様

製品名	薄・ミニ ワイヤレスキーボード
品番	TW-KB002
対応機種	USBインターフェイスを装備したWindowsOS、MacintoshOS搭載機
対応 OS	Windows11、Windows10、Windows8、macOS 12 Monterey ※各OSの最新バージョンへのアップデートや、サービスパックのインストールが必要になる場合があります。
インターフェイス	USB
キー数	83 キー（日本語配列）
キータイプ	パンタグラフ
キーピッチ	19.0 mm
キーストローク	2.0 mm
電波周波数	2.4GHz 帯
電波方式	GFSK
電波到達距離	非磁性体(木の机など)：約10m 磁性体(鉄の机など)：約3m ※弊社環境でのテスト値であり保証値ではありません。
外形寸法	■ キーボード W289.2×D127.5×H21.2 mm ■ レシーバーユニット W19.5 × D15.7 × H6.5 mm
動作温度／湿度	5～40℃/～90%RH (ただし結露なきこと)
保存温度／湿度	-10～60℃/～90%RH (ただし結露なきこと)
対応電池	単4形アルカリ乾電池、単4形マンガン乾電池、単4形ニッケル水素2次電池のいずれか2本
動作時間目安	アルカリ乾電池使用時の目安 約1年 ※弊社環境でのテスト値であり保証値ではありません。

- 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、使用環境を変えるか、または機器運用を停止(電波の発射停止)してください。

※イラストおよび画像はイメージです。実際の商品とは異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※安全性向上、品質改良のため、色・仕様などを予告なく変更することがあります。

※Windowsは、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

※macOSは、米国およびその他の国で登録された Apple Inc.の商標または登録商標です。

※本製品のパッケージなどに記載されている会社名・製品名などは一般に各社の商標または登録商標です。

ユーザーサポートについて

プラス株式会社

この商品についてのお問い合わせは、**0120-944-086**
ビジョンカスタマーセンターまで
(土・日・祝日、年末年始および当社指定の休日を除く)

本製品は日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また、お問い合わせには日本語によるサポートに限定させていただきます。
A customer who purchases outside Japan should contact the local retailer in the country of purchase for enquiries. In "PLUS CORPORATION", no customer support is available for enquiries about purchases or usage in/from any countries other than Japan. Also, no foreign language other than Japanese is available. Replacements will be made under stipulation of the warranty, but are not available from outside of Japan.

本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

保証規定

- 保証内容
弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます)内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。
- 無償保証範囲
以下の場合には、保証対象外となります。
(1) 購入証明書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
(2) 購入日が確認できる購入証明書(レシート・納品書など)をご提示いただけない場合。
(3) 購入証明書に偽造・改変などが認められた場合。
(4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
(5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
(6) 通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
(7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。
(8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
(9) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

■ 修理

- 修理のご依頼は、購入証明書(レシート、納品書など)を本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社ビジョンカスタマーセンターに送付してください。
- 弊社ビジョンカスタマーセンターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
- 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただきます。
- 有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。

■ 免責事項

- 本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
- 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。
- 有効範囲
 - この保証規定は、日本国内においてのみ有効です。
 - 本保証規定は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

保証期間 6カ月

レシートや納品書などの購入証明書は、ご購入日を証明する大切な書類となりますので保証規定と併せて大切に保管願います。